

CTA Report 2022

Chiba Tennis Association

協会報告

千葉県テニス選手権

千葉テニストーナメント

国体

ねんりんピック

テニスの日

ジュニア委員会活動報告

特集1(文化功労者)

特集2(全日本学生テニス選手権)

ビジネスパル

千葉県民体育大会

全日本ベテランテニス

全日本ジュニアテニス選手権

全国選抜ジュニアテニス選手権大会

大会一覧

追悼

表彰者

インカレ制覇

全日本学生選手権 優勝

山崎郁美(出身千葉県八千代市)

千葉県テニス協会から皆様へ

千葉県テニス協会 会長 青木 義昇

子供の頃の思い出は、父が工具商を始め、母が留守番をしている姿が浮かびます。父は人付き合いが上手で営業が得意でしたが、時には集金したお金の大半を使ってしまい母が悲しそうにしている姿を記憶しております。中高ではスポーツが大好きでしたので、柔道部、ボクシング部に入部して練習しましたが、大ケガをしてしまい、高校時代は理工系の受験に切りかえ当時担任の先生に理工系の推選を頂き芝浦工業大学、工学院大学の二校を受験し、芝浦工業大学金属工学科に入学することが出来ました。

担当の先生にすすめられ、卓球部に入部し文武両道の精神で授業が全て終わってから体育館の片隅や教室を片付けて練習に励み、さらに走り込みをしていました。おかげで理工系大学ではトップクラスになり、副主将としてメンバーと大いに盛り上がり、現在も交流が続いております。

父の故郷である茨城県に工場を40才の時に立ち上げてから40年が過ぎ、たくさんのお客様より各種にわたって御注文を頂き、現在も特に包装機材メーカー様よりNIPPAの製品としてPPフィルムを切りやすい製品を共同開発に参加してまいりました。

NIPPA（日本工業刃物株式会社）社長時から『夢と目標を持って人を大切にしていこう』事を心がけており千葉県テニス協会の会長職においてもその理念に変わりはなく、『日本一すばらしいテニスの盛んな県』を目標に、元気で明るく仲良くをモットーに協会運営を心掛けております。今後共よろしくお願ひ申し上げます。



千葉県テニス協会 副会長 森 二郎

会員の皆様には、当テニス協会の活動にご理解とご協力をいただき誠にありがとうございます。青木会長の目指す『日本一テニスの盛んな千葉県』を実現するために何が出来るか、佐藤理事長をはじめ執行部の皆さんの課題となっております。現在、執行部ではテニス協会の法人化、各委員会活動の見直しなど一つ一つを進めており、ジュニアからシニアまですべてのテニス選手及び愛好者の方々と、その活動を支えるスタッフを第一に考えた運営ができるよう準備を進めている次第でございます。新型コロナウイルス感染拡大も、まだまだ油断はできない状況にある事、又県総合運動公園テニス場（天台）がクラブハウスの建て替え工事があり使用が出来ないこともあり、皆様にご不便ご迷惑をお掛けすると共に、ご理解とご協力をよろしくお願い申し上げます。

昨年度、会長が挨拶で言われた「温故知新」の精神でテニス協会活動をサポートしたいと思います。皆様にはご意見と一層のご支援ご協力をお願い申し上げます。



千葉県テニス協会 理事長 佐藤 篤也

With コロナの時代が始まり、県内の大会もほぼ予定通りに開催することが出来ました。クラスターになることもなく、無事に終えているのは、スタッフはもちろん、参加者の皆様のご協力があったからこそ、心より感謝いたします。

今年度の本協会総会も5月に「対面」にて実施しました。その中で本協会の一般社団法人化が可決され、いよいよ登記を残すのみとなっております。遅くとも新年からは「一般社団法人千葉県テニス協会」として新たなスタートを切ることが出来るのも、日頃からご協力頂いている皆様のお陰です。法人化と同時に、他にも新たな取り組みが公表できると思いますので楽しみにお待ちしております。

「夢を語り、夢を作り、夢を実現する千葉県テニス協会」へ、今後ともよろしくお願いいたします。

なお、本年3月に加藤副理事長・ジュニア委員長、6月に柴崎哲男常務理事がお亡くなりになりました。謹んでご冥福をお祈り申し上げます。



千葉県テニス協会 副理事長 近藤 孝司

新体制になって2年目となり、相変わらずのコロナ禍で、様々な制限を受けていますが、それでも会員の皆様と共に、協会理事のメンバーと事務局のメンバーが、しっかりと前を向いて、新しい時代の協会のあり方を見つけて行かなければならないと思っております。

会員の皆様には、大会等のイベントへご参加いただくことが、協会への最大のご協力と考えております。

協会側といたしまして、会員の皆様がそれらのイベントにご参加いただいた時に、できる限りストレスなく、テニスを心から楽しんでいただける環境を提供することを目指しております。

なかなか百点満点をいただくことは難しいとは思いますが、常に向上することを心掛けてまいりますので、お気づきの点がありましたら遠慮なくご指摘いただけたらと思います。よろしくお願いいたします。

千葉県テニス協会は「法人化」を進めており、会員様がこの「CTA Report 2022」をお読みいただく頃には、この法人化が完了しているようなスケジュールで進めております。

この法人化により、会員様に目に見えるメリットが届けられますよう努めてまいりますので、今後とも千葉県テニス協会の発展にご協力いただけますようお願いいたします。



各委員会から皆様へ

総務委員会 委員長 近藤 孝司

昨年から CTA Report には、千葉県テニス協会主催大会の優勝者と各全国大会のファイナリスト全員に原稿を依頼し、寄稿いただいた方々の全てのコメントを掲載させていただくことにいたしました。

昨年は、多くの選手・チームの方々に原稿をお送りいただき、充実した CTA Report 2021 をホームページ上にアップすることができました。今年も多くの記事を掲載しておりますので、是非ご覧いただき、皆様自身が大会で良い成績を取められた時には、寄稿いただけますようお願いいたします。

この CTA Report をはじめとして、千葉県テニス協会は様々な情報発信を充実させて行きたいと考えています。大会情報はホームページに掲載するだけでなく、登録された会員様に配信できるようにし、結果もできる限りリアルタイムに近い形で見るようにするなど、SNS を活用した情報の発信を進めて行きたいと考えております。立ち上げ時には、少なからずトラブルもあるかと思いますが、皆様にご協力いただきながら機能を充実させていきたいと考えておりますので、どうか温かい目で見守っていただけますようお願いいたします。



郡市委員会(代理) 佐藤 篤也

新型コロナウイルス感染症の為、3年間開催出来なかった郡市交流中学生テニス大会を2月19日(日)にJ:COM北市川スポーツパークで開催することが出来ました。

予定していたフクダ電子ヒルスコートの不具合により、急遽J:COM北市川スポーツパークへコートへの変更を余儀なくされました。快くコートを提供してくれた市川市テニス協会には心から感謝いたします。例年、16チーム(約180名)の選手で行って使用できるコート面数に限りがあり、予定の半数である8チームに限定した開催となりました。

男子ダブルス × 2

男子シングルス × 1

女子ダブルス × 1の編成による団体戦で行いました。

対戦は接戦に次ぐ接戦となり、予選リーグは、取得セット率による勝敗の決定になるなど大いに盛り上がりました。

順位別トーナメントは、習志野市が初優勝、船橋市が準優勝の結果を取めました。



国体委員会 委員長 佐藤 篤也

いちご一会とちぎ国体に本年選りすぐりの選手を擁して、成年男女、少年男女の4種別そろって出場しました。しかしながら、大変残念なことにとどの種別も入賞すること無く大会を終え、選手のみならず、スタッフ一同心から落胆して帰ってまいりました。大会後に早速反省会を開き、次の「燃ゆる感動がごしま国体」に向けて再始動を始めています。「常勝ちば」の復活に向けて頑張ってまいりますので、熱い声援をお願いいたします。

なお、この鹿児島県での国体が終わると、次の佐賀県から国体の名称が「国民スポーツ大会」となります。



普及委員会 委員長 秋山 礼美

普及委員会では、テニス事業協会と連携し「テニスの日」として、P&S親子テニスや初心者テニスイベントを開催しています。

コロナの影響で3年振りの開催となった2022年は、松戸市テニス協会ご協力のもと、多くの皆様をお迎えし大変賑わいのある1日となりました。

これからもテニスファンを増やすべく、地元の協会やスクールのコーチ皆様にご協力いただきながら活動して参ります。



ジュニア委員会 委員長 大山 弘幸

2022年4月よりジュニア委員長として務めることとなりました大山です。ジュニア関係各位を始め多方面からのご支援ご協力に感謝申し上げます。2022年3月に逝去された加藤正前委員長を引き継ぐことになり、多忙の毎日を送ってまいりました。加藤さんにおかれましては、長期にわたる様々な功績を残されておりジュニア委員会にとっては大きな穴が空いた状態となっております。しかしながら、行事部会、強化部会、普及指導部会の3部門の各委員一丸となって例年通り地道な活動を続けており、全国選抜ジュニア大会で、14歳以下男子シングルスで戸邊悠真選手、12歳以下男子シングルスで石井千博選手がそれぞれ優勝すると、その後インターハイ、全国中学生大会、全国小学生大会、全日本ジュニア大会等で近年では最高の成績を上げてきております。

千葉県ジュニア選手権大会を始め、小学生大会、千葉ジュニアオーガスト、ジュニアサマー等の大会開催、関東ジュニア選手権大会に向けての強化合宿、低年齢対象の初企画カラーボールクラブ対抗団体戦等の各部会の献身的な活動の結果が各選手の好結果に繋がってきていると信じております。

今後も、新型コロナウイルス感染対策を取りながら、ジュニアの発掘から強化活動まで、さらなる千葉県の発展に努力して参りたいと考えておりますので、引き続きご支援ご協力をお願いいたします。



行事委員会 委員長 竹内 実

2022年度も行事委員会委員長を担当しています。今年度は9月から天台のテニスコート本部棟の改築工事が始まり、千葉トーナメント一般から白子町の民間コートをお借りして開催をしております。民間コートのため宿泊客を優先してコート配分をしますので、直前にならないと何処のホテルのコートを使用できるのか分からない事がネックとなっています。インターネット、スマホの普及のお陰で参加選手の皆さんへの連絡はなんとか保たれていますが来年度も県営コート、千葉市営コートの確保が難しい状況は続くと思われれます。また、本協会の法人化に伴い、規定で永らく携わってきた行事委員会を去らなければならなくなりました。これまでに大会に参加していただいた選手の皆さん、審判等でお手伝いを頂いた皆さんのご協力に感謝いたします。永らくのご支援をありがとうございました。今後も行事委員会を陰で支えていければと思っておりますので宜しくお願いいたします。



実業団委員会 委員長 村川 暁

実業団委員会では、春に実業団リーグ、秋にビジネスパルの団体戦と、年度末に個人戦である社会人大会を開催しています。両団体戦には関東・全国の上位大会があり千葉県大会を勝ち上がったチームが活躍しています。

特に実業団テニスの最高峰である日本リーグには山喜が6大会連続で出場しています。社会人大会はクラス分けがされており、実業団登録チームの選手に加え、社員の家族や個人会員も参加可能ですので、奮ってご参加ください。



審判委員会 委員長 荻野 真史

コロナ感染対策では健康情報管理システム HeaLo もすっかり慣れ、大会開催は以前どおりになってきました。

公認審判員資格新規取得者も若手の方々が順調に勤務に参加しています。また首都圏の協会として遅れていた TournamentPlanner を使えるレフェリーも育ちました。

引き続き公認審判員育成並びに派遣に万全を期して活動して参ります。現在プレーされている方の審判員への参加を、お問い合わせを含めてお待ちしております。



第55回(2022)新松戸山喜千葉県テニス選手権大会

一般の部 男子シングルス優勝 児玉 優太郎(志津 TC)

千葉県テニス協会の皆様にはお世話になっております。

久々の千葉県選手権出場でしたのでまさか優勝できると思っておらず、正直自分でもびっくりしております。

社会人になりジュニア・大学時代のようにテニス漬けの毎日ではありませんが、大会に出場することで、かつてのライバルやテニスを通じてできた仲間と久々に会える場があることはとてもありがたいことだと痛感しております。

本大会はほとんどファイナルセットでの勝利だったため、フィジカル的にタフな試合ばかりでした。ただ、この優勝でまた来年も優勝し2連覇したいという目標もできたので来年は単複で優勝できるよう頑張ります。



※児玉選手は千葉県実業団男子リーグ戦でも活躍されております。

第76回（2022）千葉テニストーナメント 一般の部 男子シングルス優勝 岩橋 元治（美浜テニスガーデン）

初めに、今大会を運営して下さった千葉県テニス協会の皆様ありがとうございました。

学生時代には主だった成績を残せませんでした。仲間に恵まれ社会人となった今でも上達し、地元である千葉県で優勝することができ大変嬉しく思います。

テニスに打ち込める時間は多くありませんが、コート外での時間も大切に努力を積み上げることで、不安要素を無くして今大会に臨めました。各試合で苦しい場面が多々ありましたが、春の選手権での敗戦を活かして勝ち上がることができました。決勝戦のラストゲームは体の感覚が無くなるほど緊張しましたが、緊張に向き合えたことが結果に繋がったと思います。

今後の目標として、まずは来年の千葉県2大会と国体予選で結果を出せるよう、日々精進してまいります。



第76回（2022）千葉テニストーナメント 一般の部 女子シングルス優勝 小松 莉奈（SOL Tennis College）

まず初めに本大会を運営して下さった千葉県テニス協会の方々ありがとうございました。

選手復帰をして1年が経ち、本大会でシングルス3連覇させていただくことができたのは日頃から支えて下さる両親、コーチの方々と応援して下さる皆様のおかげだと思っています。どんな試合をしても最後まで応援して下さる方々、いつも本当にありがとうございます。

来年も単複優勝できるようこれからも精進して参りたいと思いますのでどうぞ応援の程よろしくお願い致します。

本当にありがとうございました。



第77回 いちご一会とちぎ国体 2022 (2022/09/29~10/4)

国体委員会委員長 佐藤 篤也

3年振りにコロナ禍で開催されたいちご一会とちぎ国体。PCR検査の義務づけ等、厳格な管理体制のもとでしたが、本県選手も十分な実績を積んで大会に臨みました。少年女子は善戦するも勝利には結びつかず、成年女子は第2シードを相手に十分に追い詰めました。シードをもらった成年男子、少年男子ともポイント獲得をかけた戦いはダブルスにかかり、僅差で敗れましたが、素晴らしい戦いを見せてくれました。

2016の岩手国体以来6年振りにノーポイントで終わり、選手、スタッフ一同悔しい思いをして、栃木の地を離れたことは言うまでもありません。

次年度の「燃ゆる感動かごしま国体」に向けて捲土重来です。応援、ありがとうございました。



千葉県代表選手と代表スタッフ

- | | | |
|-------------------------|---------------|-----------------|
| 成年男子・大和田 秀俊 (リコー) | ・石井 涼太 (中央大学) | ・矢島 淳揮 (法政大学) |
| 成年女子・小副川 莉桜 (亜細亜大学) | ・宮本 幸奈 (立教大学) | ・小松 莉奈 (SOL) |
| 少年男子・橋本 圭史 (東京学館浦安) | ・中村 翼 (東葉) | ・寺島 拓斗 (東京学館浦安) |
| 少年女子・小野 陽菜 (早稲田実業学校高等部) | ・菊池 綾実 (東葉) | ・田邊 紗瑛 (東京学館浦安) |
| ・佐藤 篤也 (ヘッドコーチ) | ・水澤 拓哉 (少年監督) | ・秋山 礼美 (成年監督) |
| ・軸丸 裕史、重永 達彦、鈴木 龍 (コーチ) | | ・笠原 政志 (トレーナー) |



※国体選考会の様子

第34回 全国健康福祉祭 神奈川・横浜・川崎・相模原大会
ねんりんピックかながわ2022

神奈川に 咲かせ長寿の いい笑顔 未病改善でスマイル100歳

2022/11/12⑤ - 2022/11/15⑥



ねんりんピックかながわ2022参加&優勝報告

監督 中島研二

“神奈川に咲かせ長寿のいい笑顔 未病改善でスマイル100歳”のテーマのもと、全国から多くの参加者が集い、テニスは、県と政令指定都市代表の68チームが参加し、初日は、横浜アリーナでの盛大な開会式に参加、榊原郁恵ちゃん司会、トワエモアの熱唱にビックリ、競技は2日間に渡り、熱戦が繰り広げられ、何と、千葉県チームは、金メダル、優勝の栄冠を手にする事が出来ました。

素晴らしいチームワークと少しの強運のたまもの、チームメンバーに大感謝です。



千葉県代表メンバー

70代男性 阿部 均・鈴木清幸

60代女性 川口陽子・藤田美恵

60代男性 中島研二・渡辺友一



1日目(11月13日) 予選リーグ、接戦を勝ち抜け、1位通過

第1試合 対 三 重 県・・・2-1
 第2試合 対 仙 台 市・・・2-1
 第3試合 対 大 阪 市・・・2-1

2日目(11月14日) 1位グループトーナメント、優勝

2回戦 対 島 根 県・・・3-0
 準々決勝 対 鹿 児 島 県・・・2-0(打ち切り) 70歳男性+女性勝利
 準決勝 対 神 戸 市・・・2-0(打ち切り) 70歳男性+女性勝利
 決 勝 対 神奈川県(1)・・・2-1

女性ペアが安定した強さで全勝、70代男性は、2回のタイブレークを勝ちきり、チームワークの勝利で、全国制覇を成し遂げました、決勝は、地元神奈川県(1)チームとの対戦。すごい雰囲気の中での大勝利、感激しました。稀少、最初で最大の制覇に、バンザイ、大変貴重な経験が出来ました。

また、機会が有りましたら、再挑戦したいものと考えております。

最後になりましたが、大会運営を担当された神奈川県テニス協会の皆様並びに、参加の機会を与えて下さった千葉県福祉協議会および千葉県テニス協会の皆様に心から感謝申し上げます。

応援に何度も来て頂いた福祉協議会の窪田さん、ありがとうございました！



第25回千葉県 テニスの日 開催レポート

普及委員会委員長 秋山 礼美

9月11日に松戸市にて「第25回千葉県テニスの日」を開催いたしました。

今回、3年振りとなったイベントは総勢154名の参加者をお迎えし、盛大に開催されました。

松戸市を中心とした「西ブロック（松戸市、市川市、鎌ヶ谷市、船橋市、浦安市、習志野市、八千代市）」のコーチ陣がテニスを盛り上げ、傍らではチーバくんが応援。感染対策もしっかり施し、安心安全の中、とても賑やかで楽しい1日となりました。

これをきっかけにテニスの輪が広がり、愛好者が増えることを期待しています。

あつぎれ!
第25回
千葉県 **テニスの日**

2022年9月11日(日)開催

テニスしてみようよ。
【時間対ゲーム】を
目標に、コーチが教えて
くれるんだって。

◆◆ 時間 ◆◆
①10:00～11:30
②13:30～15:00

Aコース 【親子 de テニス】
親子でテニスしてみよう
(定員)各20組40名
対象:3歳～4年生(親子)
参加料:親子1組500円

Bコース 【テニスに挑戦!】
はじめて～中級程度まで
(定員)各40名
対象:小学1年生～1歳
参加料:1名500円

指導者:千葉県テニス協会ジュニア委員会および県内テニスクラブ・スクールコーチ
その他:運動出来る服装をご参加ください。運動靴着用。

会場 松戸市東ヶ谷公園体育館 (特入人工芝)
松戸市小倉第8-26 TEL:047(342)0945
交通バス 北小金駅から循環バス(東ヶ谷テニスコート前)下車

申込方法 千葉県テニス協会HPから
お申込みください。先着順!
<http://chiba-ta.org/>

参加料 当日受付にて支払い
(金額上記参照)

申込締切 2022年8月26日(金)または定員に達し次第終了
その他 コロナウイルス感染状況により中止する場合がございます。
雨天中止、当日HPにて掲示します。

◆注意◆
当イベントはコロナウイルス感染予防対策を徹底して行います。
検温、消毒、マスク着用等に協力ください。イベント終了後は、
速やかに施設よりご退出をお願いします。

お問い合わせ 千葉県テニス協会事務局 TEL:047(497)1425(月・水・金 9:00～15:00)
E-mail: tennis-day@chiba-ta.org

【主催】千葉県テニス協会、千葉県テニス事業協会
【協賛】千葉県教育委員会、(公財)千葉県スポーツ協会、松戸市、地所市教育委員会、松戸市テニス協会

チーバくんも参加!




千葉県テニス協会ジュニア委員会 行事部会 活動報告

行事部会長 大山弘幸

行事部会の年間の活動は以下の通りです。

★協会主催大会の企画・運営

- ・千葉県ジュニアテニス選手権大会
- ・千葉県小学生テニス選手権大会
- ・千葉ジュニアオーガストテニストーナメント
- ・千葉ジュニアサマーテニストーナメント

★年間コート調整会議出席

- ・千葉県営テニスコート、千葉市営テニスコート、民間テニスコート交渉

★関東テニス協会公認大会ディレクター・レフェリー会議出席

この他、大会・イベント等 3 部会（行事・強化・普及指導）の連携の下、協力要請に応じた活動を行っております。

千葉県テニス協会ジュニア委員会 強化部会 活動報告

強化部会長 木本 知

2022 年度、まさに強化部会としましては、激動の年度だったと振り返ります。

特に加藤正ジュニア委員長のご逝去があり、強化活動においても常に先頭に立ち進めていただいていただけに、混乱を極めました。そのような中でも大山新委員長はじめ強化委員、ジュニア委員、県審判委員会の皆様のお力添えでなんとか各事業をこなしております。また相変わらずの新型コロナの蔓延状況が、一年を通して不安定な状態が継続し、その都度、開催における蔓延防止方法や開催有無においても常に決断を伴う状況がありました。2022 年度前期～年末までのイベントは無事こなせましたが、天台の工事がはじまり多面数を使用するととなると白子のコート使用しか方法がなく、役員、選手ともに遠方での大会及びイベント開催となり、なかなか大変な状態でした。各イベントは、天候に関しては恵まれて無事実施できましたが、このあとの冬場の雪がどうかによりアレンジメントが必要になる予想は残っております。

現在の強化部会の懸念事項としては、様々な要素はあると思いますが、トップ選手の県外流出が多くなってきたことがあります。3 年間もの期間コロナが原因により海外遠征ができていないことも一つの要素になっているので来年度からはぜひ再開をめざし、千葉県の選手として頑張っていく意識を皆さんに持っていただきたいと思います。

強化部会としては、止まることなく、選手に良いと思うことは全て積極的に進めていく所存です。その為にも他の部会の方々のより一層のご協力をお願いいたします。

千葉県テニス協会ジュニア委員会 普及指導部会 活動報告

普及指導部会長 斎藤次郎

今年度はコロナ感染対策も徐々に緩和され、普及指導部会として幾つかのイベントを開催することが出来ました。特に今年新しく実施した2つのイベントをご報告いたします。

【第1回カラーボールクラブ交流団体戦】

県立柏の葉公園庭球場にて、オレンジボールの部 10 チーム 32 名、グリーンボールの部 19 チーム 65 名。合計 97 名の子供たちの参加のもと無事に開催することが出来ました。

開催に際しては、各クラブのコーチの皆様、監督さん、保護者の皆様、多くの方々にご協力を頂き、スムーズに進行することが出来ました。



子供たちは、自分のプレーに、チームメイトのプレーに一喜一憂しながら、楽しい時間を過ごしてくれたことと思います。特に、ダブルスでは積極的なネットプレーもみられ、選手も応援も大変盛り上がりました！！



その他、試合前に行いました体操教室では、JTA より館崎トレーナーにもお越し頂き、この時期から必要となるフィジカル的な部分の指導も楽しみながら学ぶことが出来ました。

普段スクールで一緒に練習しているチームメイトと協力し、一歩踏み出した新しい環境で、楽しみながら試合やルールを学んでいけるこのよ



うな機会を、普及指導部会として、今後も継続して開催していきたいと思えます。

また、このようなイベントが日本各地で開催され、カラーボールでテニスを楽しむ子供たちが、積極的に試合に参加しやすい環境が広がっていくよう努めていきたいと考えています。

開催に際しご協賛いただきましたヨネックス(株)様、誠にありがとうございました。



【八千代高校における TENNS PLAY&STAY 講習会&イベント】

八千代高校、柏陵高校、茂原樟陽高校テニス部生徒さん 38 名が午前中テニス界の現状、普及活動の意義や必要性を学び、午後から地域貢献テニスイベントとして、近隣小学生 41 名へ教える側として携わって貰いました！

緊張感がヒシヒシと伝わって来るスタートでしたが、高校生達が子供達に勇気を持って一歩歩み寄ることで、お互いがみるみる笑顔に変わっていく、楽しさと活気溢れる素晴らしいイベントとなりました。



八千代高校では、継続的に近隣小学生へのテニス教室を進めて頂く予定です。

今後、普及指導部会としても、このような場を増やし、部活動における新しい取り組み、高校生による地域貢献イベント、子供達へのテニスの普及、等の機会を創造していく所存です。

開催にあたりご協賛頂きましたヨネックス(株)様、講師を務めて頂きました神谷プロ、各校先生方、生徒さん、スタッフの皆さん、ご参加頂いた小学生&ご家族の皆様、本当にありがとうございました。



今後も、子供たちのテニス普及活動を、イベント・指導者講習会・環境創り等、多方面から取り組んで参りたいと思います。



令和4年度 文化功労者顕彰状授与

1975年のウィンブルドン選手権女子ダブルスで優勝するなど世界で活躍され、千葉県テニス協会の顧問でもあります吉田和子さんが令和4年度文化功労者（専攻：スポーツ振興）として顕彰状を授与されました。

『文化功労者受賞のお知らせをいただき、たいへん驚くとともに光栄に思っております。

これまで、公益財団法人日本テニス協会をはじめ多くのテニス関係者やスポーツ界の方々の多大なご協力をいただき、微力ながらテニス界発展のためにはと思い活動してまいりました。

吉田記念テニス研修センターのフィロソフィーの一つに『Tennis for All』があります。

男女、年齢、地域、障がいを問わずテニスを通じてそれぞれの方が人生をより豊かにするという意味です。

これからもこの理念に沿って、今まで通り皆様と活動を続けていければ嬉しく存じます。』

プロフィール

吉田 和子 (よしだ・かずこ)

- 1951年1月、兵庫県西宮市生まれ
- 松蔭女子学院大卒

主な戦績

- 67～70、72年、全日本選手権単優勝
- 69年全仏と
ウィンブルドンジュニア単優勝
- 73年全豪単ベスト4
- 75年全豪、全仏
全米単ベスト8
ウィンブルドン単3回戦
複・優勝



(プロフィール参照) 日本テニス協会. “テニスミュージアム” <https://jta-tennis.or.jp/history/tabid/267/Default.aspx> “
(参照 2022-11-19)

2022年度 全日本学生テニス選手権大会 女子シングルス優勝

————— 亜細亜大学 3年 山崎郁美(亜細亜大学3年)

今回、全日本学生テニス選手権大会女子シングルスで優勝する事が出来ました。

昨年の一年間は、大学一年時の結果を上回る事が出来なく怪我が多く結果も身体もついてこないという苦しい一年間でした。ですが、そんな自分を変えたいという強い思いから、パーソナルトレーニングや約3か月の海外遠征にトライしました。

これらのお陰で、世界で通用する自分のプレースタイルを見つけ、柔軟性が増したことによってサーブを軸にゲームを展開する事が出来る様になり自分のプレーが確立されてきました。

今現在、世界ランキング480番台です。

文武両道をしながら、グランドスラム本戦で勝てる選手になれる様、そして千葉県ジュニア選手の良い手本になれる様に精一杯頑張っています。

引き続き応援の程、宜しくお願い致します。



「2022年度全日本学生テニス選手権大会（男子90回/女子66回）」

（三重県四日市市・四日市テニスセンター/本戦8月15～21日/ハードコート）

2022 年度ビジネスパルを終えて

————— アルドールテニスステージ株式会社 代表取締役 里村 望

第 25 回ビジネスパルテニス千葉県大会に於いては、弊社の女子チームも初参戦し、男女アベック優勝を果たすことができました。関東大会では男子チームが初戦でヨネックスに破れた後、全国大会出場の残り 1 枠をかけたコンソレーションを全て勝ち抜き、第 5 位で終わりました。一方、女子チームは怒涛の快進撃で勝ち上がり、決勝戦でヨネックスに敗れ準優勝。男女揃って全国大会へと駒を進めることができました。

静岡県で開催された全国大会では、男女共に予選リーグをトップで通過しました。男子チームは本戦の 1 位トーナメント初戦でノアインドアステージと対戦し、接戦をものにもできず敗退。女子チームは本戦でも着実に勝利を重ね、地区大会初出場から全国大会の決勝戦まで上り詰めました。決勝戦の相手は全国大会を連覇している九州地区の代表、フンドーキン醤油。惜しくも 1 勝 2 敗で敗れてしまい、全国準優勝という結果で大会を終えました。

弊社は千葉県内でテニススクールを展開している企業として、今後もビジネスパルなど千葉県テニス協会主催の大会に積極的に参加していこうと考えております。

今後も千葉県のテニスシーンの隆盛のため、微力を尽くしていく所存です。



第 72 回千葉県民体育大会優勝

千葉市監督 衛藤 佑樹

まず最初に、このコロナ禍の中、大会を開催して頂いた千葉県テニス協会の大会関係者の皆様、また各郡市の監督、選手の皆様、2日間ありがとうございました。

この大会は毎年とてもレベルの高い大会ではありますが今年は特に、他の郡市を見ても強い選手が多くどこが優勝してもおかしくなかったと感じます。

千葉市は選手を選考する際、他の郡市からも人としてもプレーヤーとしてもお手本となる選手を、と言うのを考え選んでいますので、今年もとてもいい選手達でいい雰囲気の中優勝する事が出来、とても嬉しく思います。

千葉市テニス協会の方々からもとてもたくさんサポートして頂いたので今回は特にみんなで勝ち取った優勝だと思っています。応援して頂いた方々、本当にありがとうございました。

全国都市対抗も頑張りますのでまた応援の程、宜しくお願い致します。



第 84 回全日本ベテランテニス選手権

MD75 優勝 小野隆夫(千葉田園テニスクラブ)

ペアは伊藤裕さん(柏葉)です。

試合は初戦から苦戦の連続で、いずれも最初の1セット取られてから何とか最後で逆転するというパターンの連続でした。

特に決勝戦は昨年の覇者と3時間にわたる熱戦でマッチポイントをとられましたが無事逃げ切り、これもまた逆転勝利。

終了時刻も夜8時過ぎでした。

伊藤さんとは都度作戦を練りながらの戦いでしたが、最後は伊藤さんの勝負強さと私の粘りが上手くかみ合い優勝できたと思います。

MD75 優勝 伊藤 裕(柏葉)

決勝は17時スタート、ナイターで終了は20時過ぎ。

トータル35ゲームの大接戦。

相手のマップもありませんでしたが、パートナー小野さんの粘りと冷静さに助けられ何とか勝てた試合でした。

勝ちには不思議と運があります。

準決、決勝と一日での連戦、二人ともシングルがなく、体力が残っていたこと、白内障術後で夜でもボールがよく見えたことなど。

試合を終え表彰式でスピーチを終えた時、喜びより「これで終わった」との安堵感でほっとしました。

千葉県はテニスレベルが高く、その環境下で、もまれたことが大きく、それをご指導された関係者の皆様のご努力に感謝し、今後健康に留意し少しでも永くテニスを愉しめればと願っています。



◆伊藤さん

◆小野さん

第 84 回全日本ベテランテニス選手権

WS75 準優勝 江沢 好美(クレール ITS)

準優勝での感想を、とは初めてなので戸惑っています。

たしかに試合数も表彰式も優勝者と同じなのですが敗北感は強いですね。周りの方達からは「おめでとう」「残念でしたね」のご挨拶です。自分の気持ちもスッキリしません。

大会スタッフ方達には新型コロナ禍対策・試合の運営等、大変お世話になりました。

日頃遠出しない私にとって福岡まで行って来ただけでも、大変なことでした。いろいろあっても、やはりテニスは大好きです。



WD40 優勝 笠井 和子(松原テニスクラブ)

全日本選手権女子 D40 歳の部、大澤さんと 2 連覇。私個人としては、ダブルスで 7 度目の優勝です。今年は、沢山の大会に挑戦してから全日本に出場するスケジュールでしたが、直前に体調を崩して、不安を抱えながらになってしまいました。

2R の初戦、出だしが悪かったのですが、そこを乗り越えてから、勢いに乗れました。悪い流れから戦術を変えて、コンビネーション力を上げられる様になった事で、今年は勝負強くなり、優勝に繋がったと思います。色々あっただけに、優勝を決めた時は、嬉しい気持ちより、正直安堵感が強かったです。

いつも支えてくれ、頼もしいペアの花菜ちゃんには本当に感謝です。そして、応援してくれる家族、仲間、友人達が居るから、ここまで頑張れました。ありがとうございました。



◆笠井さん

◆大澤さん

第 84 回全日本ベテランテニス選手権

————— MD85 優勝・MS準優勝 出浦 伸之助(殿山テニスガーデン)

今年の全日本ベテランテニス ダブルス (85 才) で、80 才に続き 2 度目の優勝ができましたのは、日頃、多くの御指導をいただいている皆様とパートナーのおかげと感謝申し上げます。

テニスとの出会いは中学時代の部活動で、3 年間ひたすら球を打った記憶があります。それが基となり、継続してテニスを楽しんできました。定年後、殿山テニスガーデンの硬式に転向し、70 才のときたまたま、ねりんピックの代表となり全国優勝したことから、いろいろな場所の大会や練習会に参加するようになりました。

85 才の現在感じることは、(1)丈夫な身体、(2)テニスを楽しむ心、(3)楽しい仲間、が重要だと思います。これからも 90 才を目指して楽しい仲間とテニス人生を楽しみたいと思います。



————— MD85 優勝 深井克彦(千葉県テニス協会個人会員)

‘老’への挑戦いつの間にか最年長 85 オクラスの大会となっていました。ここまでテニスが続けているとは思っていませんでした。

今年は、東京オープン・関東毎日で優勝し、全日本へのポイントを獲得、その勢いで全日本優勝を果たしました。ここまで続けていると、かつての実力者が 10%まで減少し、上位にランク付けられてしまうものです。

これで全日本連続 10 回出場を果たし、シングルス優勝 1 回、準優勝 1 回、ダブルス優勝 2 回を達成することができました。これは健康を維持できたこと、迷惑をかけながら、60 代 70 代の仲間に入れていただいたことが要因だったと思います。

私にとって、テニスは‘老’への挑戦 として楽しんで行くつもりです。



ユニクロ全日本ジュニアテニス選手権 2022

18歳以下男子ダブルス 準優勝 大森瀬那
(INABA TENNIS SCHOOL)

自分は、小さい頃から、全国大会の決勝で戦うことを夢に見ていました。
12歳で初めて出場した時、全国のレベルの高さを経験し、優勝というのは夢のまた夢だな
と覚えてしまいました。

しかし、諦めずに毎日努力を続けた
ことで今回の全日本ジュニアでダブル
ス準優勝という結果を出すことが
出来ました。

最後まで一緒に戦ってくれたペア
自分をここまで育ててくれたクラブ
チームのメンバーやコーチ
毎日自分を応援してくれる家族
そしていつも選手に温かいサポート
をしてくださる千葉県テニス協会の
皆様など、たくさんの方々に感謝し
たいです。



◆寺島選手 ◆大森選手



来年でジュニア最後になりますが、
全国優勝できるように頑張ります。

2022DUNLOP CUP 全国選抜ジュニア選手権大会

————— 男子 14 歳以下男子シングルス優勝 戸邊悠真(吉田記念テニス研修センター)

今回優勝したこの大会、出場が決まっていた 2 年前の全国大会は、コロナ禍で中止になりました。

この大会だけでなく多くの大会が中止になる中で、何を目標に頑張っていけばいいのか分からなくなり、すごく落ち込んだ時期がありました。

そんな僕を支えてくれたクラブ、コーチ、家族、そして千葉県テニス協会には、とても感謝しています。

全国大会が千葉県で開催されるこの大会は、僕が 1 番出場したくて、1 番優勝したいと思っていた、すごく思いが強い大会だったので、優勝できて本当に嬉しかったです。



この大会を優勝したことで、日本代表に選出され、初めての海外遠征を経験させてもらいました。テニスも世界も広いんだと実感し、すごく勉強になりました。

これからも感謝の気持ちを忘れず、努力を続けて、大好きなテニスを頑張っていきたいと思います。

2022 DUNLOP CUP 全国選抜ジュニアテニス選手権大会

————— 12歳以下男子シングルス 優勝 石井 千博(美浜テニスガーデン)

今年は全国大会に出場する事が目標だったので、全国選抜で優勝できたことはすごくうれしいです。

1年前は全小の都大会予選で1回戦負けでした。



全国選抜の出場が決まり、自分のテニスをする事に集中し、決勝に勝ち上がることができました。

決勝は一度も勝ったことがない相手でしたが、最後まで諦めず大逆転で勝つことができました。



そこから美浜T Gに移籍して、良いコーチの指導を受けることができました。

最初は公認の4Cでの優勝を目標に頑張り、少しずつ結果が出ました。



この気持ちを忘れず、来年はナショナルチームで日本代表として活躍したいです。

※大会当時の所属を反映しております。

主な大会結果 (2022年1月～12月の大会)

●第55回新松戸山喜千葉県テニス選手権大会

<一般の部> 日程: 4月3日～5月22日/会場: 県総合スポーツセンター、フクダ電子ヒルスコートセンター 協賛: 新松戸山喜

| 種目 | 優勝 | | 準優勝 | |
|--------|-------------|------------------------------|-------------|-------------------------|
| 男子一般 単 | 児玉 優太郎 | (志津TC) | 岩橋 元治 | (フミヤエース市川ITA) |
| 男子一般 複 | 河野 翔・安藤 伸 | (TTC・ルーセントTC柏) | 矢作 瑠維・鈴木 温人 | (T&Kスポーツガーデン・Asch JTAM) |
| 女子一般 単 | 石井 優希 | (Ken's千葉) | 齋藤 愛里沙 | (順天堂大学) |
| 女子一般 複 | 石井 優希・小松 莉奈 | (Ken's千葉・SOL Tennis College) | 河野 瞳・富田 七菜子 | (Bonds Tennis Academy) |

●第55回新松戸山喜千葉県テニス選手権大会 ベテラン大会 兼 日本スポーツマスターズ選手選考会

<ベテランの部> 日程: 2022年6月19日～7月17日 会場: 県総合スポーツセンター 協賛: 新松戸山喜

| 種目 | 優勝 | | 準優勝 | |
|---------|---------------------|--------------------------------|--------------|---------------------|
| 男子35歳 単 | 岩本 翔平 | (Ken's 千葉) | 重松 晶 | (美浜TG) |
| 男子35歳 複 | 田中 新一・岩本 翔平 | (Ken's 千葉) | 安井 岳大・渡辺 浩平 | (ベルビューTS) |
| 男子40歳 単 | 竹中 雄二 | (日本橋柏クラブ) | 安田 敏隆 | (紙敷TC) |
| 男子40歳 複 | 衛藤 佑樹・高石 康作 | (Bonds Tennis Academy・あじさいITS) | 安部 将大・栗原 隆彰 | (船橋さくらTC・ニックテニスドーム) |
| 男子45歳 単 | 道田 光 | (C-F E T Z) | 山根 宏二 | (コナミススポーツクラブ津田沼) |
| 男子45歳 複 | 道田 光・中島 資夫 | (C-F E T Z・船橋さくら) | 高橋 和重・渡辺 俊明 | (C-F E T Z) |
| 男子50歳 単 | 菊池 憲司 | (アルドールテニスステージ) | 松田 次郎 | (日本橋柏クラブ) |
| 男子50歳 複 | 吉村 直高・浅場 敦 | (鎌倉宮カントリーTC・ユートピアTA) | 西沢 俊之・穴口 聡 | (ニックテニスドーム・松原TC印西) |
| 男子55歳 単 | 谷 嘉明 | (テニスユナイテッド) | 土谷 啓介 | (アルドールテニスステージ) |
| 男子55歳 複 | kim taeyoung・左藤 康太郎 | (テニスクラブE.T) | 山下 幸志・太田 正巳 | (松山下SC・松原TC印西) |
| 男子60歳 単 | 杉山 正 | (イースタンTC) | 高嶋 康典 | (テニコミ千葉) |
| 男子60歳 複 | 鈴木 光弘・塩澤 正樹 | (イースタンTC・にこにこTC) | 渡辺 友一・中島 研二 | (S K Y T O N) |
| 男子65歳 単 | 足立 正和 | (松山下SC) | 関本 和秀 | (C-F E T Z) |
| 男子65歳 複 | 天津 康史・川島 正二郎 | (ルネサンス鷹之台) | 山田 謙二・粟津 勝一郎 | (Ken's 千葉・袖ヶ浦TC) |
| 男子70歳 単 | 齊藤 輝一 | (松山下SC) | 松本 正一 | (ウエストグリーンTC) |
| 男子70歳 複 | 前田 克己・遠藤 久美雄 | (千葉田園TC) | 橋崎 順司・堀川 道夫 | (オールサムズTC・CTA個人会員) |
| 男子75歳 単 | 伊藤 裕 | (柏葉) | 齊藤 績 | (イースタンTC) |
| 男子75歳 複 | 小野 隆夫・伊藤 裕 | (千葉田園TC・柏葉) | 山田 稔・坂井 宣夫 | (S K Y T O N) |
| 男子80歳 単 | 飯島 捷語 | (石神井ローンTC) | 田口 正樹 | (ウエストグリーンTC) |
| 男子80歳 複 | 伊藤 章雄・石橋 健一 | (我孫子市TC・小金原TC) | 坂牛 忠雄・山田 盛人 | (ウエストグリーンTC・酒井根TC) |
| 女子40歳 単 | 高山 亜矢子 | (ニックテニスドーム) | 中野 紀子 | (美浜TG) |
| 女子40歳 複 | 笠井 和子・大澤 花菜子 | (松原TC印西) | 青木 奈央・村田 珠美 | (IHSMテニスアリーナ松戸) |
| 女子45歳 単 | 石橋 晴恵 | (TTC) | 岩垂 桃香 | (FAIRWIND) |
| 女子45歳 複 | 上田 暁子・吉川 真理 | (CSJ・イースタンテニス) | 佐藤 理香・瀧川 友美 | (松原TC印西・T.ASKA) |
| 女子50歳 単 | 篠原 美和子 | (CTA個人会員) | 村上 久仁 | (ばんびTC) |
| 女子50歳 複 | 花崎 珠美・平山 貴子 | (ロイヤルSC・松原TC印西) | 垂石 菜美・田村 知子 | (江戸川区テニス連盟・あさきTC) |
| 女子55歳 単 | 栗原 めぐみ | (ローズヒルTC) | 細川 恵美子 | (Ken's 千葉) |
| 女子55歳 複 | 穂積 綾子・栗原 めぐみ | (IHSMアリーナ・ローズヒルTC) | 海野 芳江・藤井 洋子 | (あじさいITS・亀の甲山TC) |
| 女子60歳 単 | 才木 みどり | (T e a M 1 0 4) | 島田 京子 | (あじさいITS) |
| 女子60歳 複 | 萱野 佐津喜・岡山 久実 | (イースタンTC) | | |
| 女子65歳 単 | 横堀 昌子 | (セントマリアアホスピタルTC) | 水島 洋子 | (ウエストグリーンTC) |
| 女子80歳 単 | 富田 登喜子 | (ウエストグリーンTC) | | |

●第76回千葉テニストーナメント 兼 千葉県国体選手選考対象大会 兼DUNLOPトーナメント関東決勝大会選考会

<一般の部> 日程：8月27日～10月9日/会場：白子会場、高浜会場

協賛：関東テニス協会

| 種目 | 優勝 | | 準優勝 | |
|--------|--------------|------------------------------|-------------|------------------------|
| 男子一般 単 | 岩橋 元治 | (美浜TG) | 河野 翔 | (TTC) |
| 男子一般 複 | 長谷川 智史・香川 弘斗 | (アポロコーストTC・美浜TG) | 矢作 瑠維・永山 恵大 | (T&Kスポーツガーデン・CTA個人会員) |
| 女子一般 単 | 小松 莉奈 | (SOL Tennis College) | 長谷川 彩香 | (アポロコーストTC) |
| 女子一般 複 | 小松 莉奈・石井 優希 | (SOL Tennis College・Ken's千葉) | 河野 瞳・富田 七菜子 | (Bonds Tennis Academy) |

<混合ダブルスの部> <壮年の部> 日程：8月27日～10月9日/会場：白子会場、高浜会場

| 種目 | 優勝 | | 準優勝 | |
|---------|---------------|---------------------|---------------|------------------------|
| 混合一般 | 永田 優・金井 夏帆 | (テニコミ千葉・FSTS) | 長谷川 智史・長谷川 彩香 | (アポロコーストTC) |
| 混合40歳以上 | 上村 健・高山 亜矢子 | (クレールITS・ニッケテニスドーム) | 島村 広輝・島村 史 | (袖ヶ浦口ー) |
| 混合50歳以上 | 寺澤 健太郎・篠原 美和子 | (テニコミ千葉・CTA個人会員) | 瀧口 秀一・坂本 和実 | (袖ヶ浦口ー) |
| 混合60歳以上 | 横川 一雄・横川 紀恵 | (総武グリーンTC) | | |
| 壮年男子 複 | 横田 友紀・酒井 聡 | (フジクラ・松原TC印西) | 大古 貴宏・大原 肇 | (Bonds Tennis Academy) |

<ベテランの部> 日程：2022年11月19日～12月18日/会場：フクダ電子ヒルスコート、白子町テニスコート

協賛：関東テニス協会

| 種目 | 優勝 | | 準優勝 | |
|---------|--------------|------------------------------------|--------------|--------------------------------|
| 男子35歳 単 | 岩本 翔平 | (Ken's 千葉) | 小楠 康紘 | (CTA個人会員) |
| 男子35歳 複 | 尾崎 嘉洋・北原 祥伍 | (美浜TG) | 岩本 翔平・田中 新一 | (Ken's 千葉) |
| 男子40歳 単 | 安田 敏隆 | (紙敷TC) | 竹中 雄二 | (日本橋柏クラブ) |
| 男子40歳 複 | 栗原 隆彰・安部 将大 | (ニッケテニスドーム・船橋さくらTC) | 衛藤 佑樹・高石 康作 | (Bonds Tennis Academy・あじさいITS) |
| 男子45歳 単 | 中島 資夫 | (船橋さくらTC) | 中村 公威 | (船橋さくらTC) |
| 男子45歳 複 | 中島 優一・西久保 英二 | (北柏TC) | 中島 資夫・中村 公威 | (船橋さくらTC) |
| 男子50歳 単 | 阿部 雅重 | (Ken's 千葉) | 三輪 健次郎 | (江戸川区テニス連盟) |
| 男子50歳 複 | 平塚 雅暢・月脚 亘崇 | (B.B.) | 田邊 勝・矢嶋 康次 | (三井化学・千代田区テニス協会) |
| 男子55歳 単 | 寺澤 健太郎 | (J F E) | 梅野 正人 | (CTA個人会員) |
| 男子55歳 複 | 東 英昭・大田 実 | (袖ヶ浦TC・千代田区テニス協会) | 寺澤 健太郎・近藤 孝司 | (J F E) |
| 男子60歳 単 | 杉山 正 | (イースタンTC) | 運沼 孝 | (C-F E T Z) |
| 男子60歳 複 | 笠間 信一郎・山田 幸輝 | (寒川口ーンTC・中央林間TC) | 渡辺 友一・中島 研二 | (S K Y T O N) |
| 男子65歳 単 | 山下 吉信 | (テニコミ千葉) | 粟津 勝一郎 | (袖ヶ浦TC) |
| 男子65歳 複 | 山下 吉信・川島 正二郎 | (テニコミ千葉・ルネサンス鷹之台) | 露崎 博司・加藤 義明 | (江戸川区テニス連盟・三菱電機鎌倉) |
| 男子70歳 単 | 前田 克己 | (千葉田園TC) | 齊藤 輝一 | (松山下S C) |
| 男子70歳 複 | 齊藤 輝一・近藤 秀憲 | (松山下S C・総武グリーンTC) | 前田 克己・遠藤 久実雄 | (千葉田園TC) |
| 男子75歳 単 | 伊藤 裕 | (柏葉) | 小野 隆夫 | (千葉田園TC) |
| 男子75歳 複 | 衛藤 寛・伊藤 裕 | (Bonds Tennis Academy・柏葉) | 小野 隆夫・本田 嘉郎 | (千葉田園TC・ルネサンス鷹之台) |
| 男子80歳 単 | 川口 勝章 | (S K Y T O N) | 河野 晶二郎 | (TT新浦安) |
| 男子80歳 複 | 藤田 元良・中島 誠 | (ルネサンス鷹之台) | 香川 俊男・川緑 衛 | (CTA個人会員) |
| 男子85歳 単 | 深井 克彦 | (CTA個人会員) | 出浦 伸之助 | (殿山ITG) |
| 女子40歳 単 | 宮本 靖子 | (D-tennis市川浦安アカデミー) | 中野 紀子 | (美浜TG) |
| 女子40歳 複 | 大野 志穂・高山 亜矢子 | (ニッケテニスドーム) | 宮内 茜・平野 尚美 | (TeaM104・ウエストグリーンTC) |
| 女子45歳 単 | 細川 恵美子 | (Ken's 千葉) | 島村 史 | (袖ヶ浦口ー) |
| 女子45歳 複 | 佐藤 理香・瀧川 友美 | (松原TC印西・T.ASKA) | 佐々木 さやか・堺 裕子 | (GEN TENNIS ACADEMY・小金原TC) |
| 女子50歳 単 | 青木 奈央 | (IHSMテニスアリーナ松戸) | 篠原 美和子 | (CTA個人会員) |
| 女子50歳 複 | 青木 奈央・渥美 美和子 | (IHSMテニスアリーナ松戸・リーフラインターナショナルアカデミー) | 工藤 裕美・渡邊 みな子 | (GEN TENNIS ACADEMY) |
| 女子55歳 単 | 北村 五月 | (三井化学) | 野口 博子 | (袖ヶ浦口ー) |
| 女子55歳 複 | 野口 博子・田村 幸枝 | (袖ヶ浦口ー・IHSMテニスアリーナ松戸) | 和田 明美・石橋 知佐子 | (ベイリーフ) |
| 女子60歳 単 | 市川 早苗 | (あじさいITS) | 一色 智美 | (明治神宮外苑TC) |
| 女子60歳 複 | 水谷 智子・市川 早苗 | (あじさいITS) | 森田 眞美子・川口 陽子 | (松山下S C・あじさいITS) |
| 女子65歳 単 | 木村 久美子 | (明治神宮外苑TC) | 横堀 昌子 | (セントマリアホスピタルTC) |
| 女子65歳 複 | 高橋 芳子・山崎 千恵 | (総武グリーンTC) | 荘 昌子・工藤 桂子 | (楠クラブ・水戸グリーンTC) |

●第28回千葉県社会人テニス大会（実業団個人戦）

日程：2023年2月19日～3月21日 / 会場：青葉の森庭球場、市津庭球場、八幡庭球場、臨海第1・第2庭球場

| 種目 | 優勝 | 準優勝 |
|-----------|-----------------------------|------------------------------|
| 男子A 単 | 湯原 雅人 (アルドールテニスステージ) | 品田 和樹 (松戸市役所) |
| 男子A 複 | 宍倉 卓馬・虻川 大哉 (千葉市役所) | 大西 達也・品田 和樹 (京葉銀行・松戸市役所) |
| 男子B 単 | 川島 渉 (TDK) | 田中 秀明 (CTA個人会員) |
| 男子B 複 | 大熊 敏志・内藤 峻 (市原市役所) | 藤原 玲・渡邊 貴行 (佐倉市役所) |
| 男子C 単 | 河原 啓朗 (フジクラ) | 丸花 章広 (日本製鉄・君津) |
| 男子C 複 | 田中 忠大・渡邊 武彦 (NEC我孫子) | 遠藤 隆行・遠藤 行人 (AGC千葉) |
| 男子壮年45歳 単 | 石井 旭 (千葉銀行) | 石川 貴文 (CTA個人会員) |
| 男子壮年45歳 複 | 寺澤 健太郎・石井 旭 (JFE・千葉銀行) | 横田 友紀・上田 圭二 (フジクラ・佐倉市役所) |
| 男子壮年55歳 単 | 寺澤 健太郎 (JFE) | 西村 信二 (CTA個人会員) |
| 男子壮年55歳 複 | 近藤 孝司・梅野 正人 (JFE・CTA個人会員) | 山崎 裕史・川相 吉弘 (JFE) |
| 女子A 単 | 日色 道枝 (市川市役所) | 橋本 里穂 (日本製鉄・君津) |
| 女子A 複 | 寺崎 さゆり・山岡 和希子 (TDK) | 玉手 佳代・中村 美智子 (KHネオケム・AGC千葉) |
| 女子B 単 | 日色 道枝 (市川市役所) | 立川 友子 (日本航空) |
| 女子B 複 | 春木 友佳・間野 昭代 (家族・佐倉市役所) | 日色 道枝・森田 かおり (市川市役所) |
| ミックスダブルス | 寺澤 健太郎・篠原 美和子 (JFE・CTA個人会員) | 根本 潤・橋本 里穂 (CTA個人会員・日本製鉄・君津) |

●令和4年度千葉県実業団男子リーグ戦

日程：2022年4月2日～8月7日 / 会場：各自コート・千葉県総合スポーツセンター、フクダ電子ヒルスコート(予備日)

協賛：株式会社ダンロップスポーツマーケティング

| 順位 | Aリーグ | Bリーグ | Cリーグ | Dリーグ |
|----|-----------|------------|--------|----------|
| 1位 | 新日本建設 | 松戸市役所 | TDK | 日本板硝子 |
| 2位 | ルネサンス | 東洋エンジニアリング | JDI茂原① | 千葉県庁② |
| 3位 | ケーテーシー | 千葉市役所② | 千葉県庁① | 住友大阪セメント |
| 順位 | Eリーグ | Fリーグ | | |
| 1位 | 市川市役所 | 佐倉市役所 | | |
| 2位 | NEC通信システム | メットライフ生命 | | |
| 3位 | 市原市役所 | 香取市役所 | | |

●2022年度千葉県実業団対抗女子テニス大会

日程：2022年6月4日 / 会場：県総合スポーツセンター

協賛：株式会社ダンロップスポーツマーケティング

| | |
|-----|------------|
| 優勝 | (株)ルネサンス |
| 準優勝 | (株)京葉銀行 |
| 3位 | JNC石油化学(株) |

●第26回ビジネス・パル テニス 千葉県大会

日程：2022年11月12日～11月23日 / 会場：県立長生の森公園庭球場、青葉の森庭球場

協賛：株式会社ダンロップスポーツマーケティング

| 種目 | 優勝 | 準優勝 |
|----|----------|-------|
| 男子 | 新日本建設(株) | 千葉市役所 |
| 女子 | 日本航空(株) | 千葉市役所 |

●令和4年度クラブ対抗大会

日程：1月8日～1月29日／会場：県総合スポーツセンター、フクダ電子ヒルスコートセンター

協賛：株式会社ダンロップスポーツマーケティング

| 種目 | 男子A | 男子B | 男子C① | 男子C② | 男子シニア |
|-----|---------|--------------|--------------|-------|-----------|
| 優勝 | 美浜TG | T&Kスポーツガーデン① | T&Kスポーツガーデン③ | FSTS③ | テニコミ千葉② |
| 準優勝 | テニコミ千葉① | T&Kスポーツガーデン② | ヨナモトTS | B. B. | 総武グリーンTC③ |

| 種目 | 女子A | 女子B | 女子シニア① | 女子シニア② |
|-----|---------|-------------|---------|-----------|
| 優勝 | FSTS | T.ASKA② | あじさいITS | 総武グリーンTC② |
| 準優勝 | T.ASKA① | 新東日本シュガーTC② | 松原TC印西① | Team I'Z |

●第72回千葉県民体育大会

日程：2022年10月22日～23日／会場：アポロコーストテニスクラブ

| | |
|-----|-----|
| 優勝 | 千葉市 |
| 準優勝 | 浦安市 |
| 3位 | 船橋市 |

●全日本都市対抗大会千葉県予選会

日程：2022年10月22～23日／会場：白子

| | |
|-----|-----|
| 優勝 | 千葉市 |
| 準優勝 | 浦安市 |

●2022年度千葉県国体選手選考会

日程：6月18日～19日／会場：県総合スポーツセンター

| | | | |
|------|----|--------|---------|
| 成年男子 | 1位 | 大和田 秀俊 | (リコー) |
| | 2位 | 石井 涼太 | (中央大学) |
| 成年女子 | 1位 | 小副川 莉桜 | (亜細亜大学) |
| | 2位 | 宮本 幸奈 | (立教大学) |

| | | | |
|------|------|-------|--------------|
| 少年男子 | No.1 | 橋本 圭史 | (東京学館浦安高) |
| | No.2 | 中村 翼 | (東葉) |
| 少年女子 | No.1 | 小野 陽菜 | (早稲田実業学校高等部) |
| | No.2 | 菊池 綾実 | (東葉) |

●第77回国民体育大会(2022年度 いちご一会とちぎ国体)

日程：2022年9月29日～10月4日 会場：屋板運動場庭球場、栃木県総合運動公園テニスコート

| | |
|------|-------------|
| 成年男子 | 2回戦 (ベスト16) |
| 成年女子 | 1回戦 |
| 少年男子 | 3回戦 (ベスト16) |
| 少年女子 | 1回戦 |

●第47回千葉県ジュニアテニス選手権大会

日程：3月6日～4月1日／会場：県総合スポーツセンター、フクダ電子ヒルスコート、鷹之台テニスクラブ

| 種目 | 優勝 | 準優勝 |
|----------|---|--|
| 男子18歳以下単 | 中村 翼 (ヲムイPAL) | 寺島 拓斗 (ヲムイPAL) |
| 男子18歳以下複 | 橋本 圭史・金田 晴輝 (ヲムイPAL市川TA・東京学館浦安高) | 大森 瀬那・寺島 拓斗 (INABA T.S.・ユムイPAL) |
| 男子16歳以下単 | 前田 透空 (TTC) | 平井 詳大 (SYSテニスクラブ) |
| 男子16歳以下複 | 前田 透空・岩井 一護 (TTC・SYSテニスクラブ) | 大房 祐星・平井 詳大 (SYSテニスクラブ) |
| 男子14歳以下単 | 戸邊 悠真 (TTC) | 櫻井 義浩 (SYSテニスクラブ) |
| 男子14歳以下複 | 山内 結月・戸邊 悠真 (ヲムイPAL市川TA・TTC) | 櫻井 義浩・佐藤 夏向 (SYSテニスクラブ・TTC) |
| 男子12歳以下単 | 石井 千博 (美浜テニスクラブ) | 牧原 倫政 (TTC) |
| 男子12歳以下複 | 今西 輝之進・石井 千博 (ヲムイPAL市川TA・美浜テニスクラブ) | 中村 朔士・石黒 楓大 (TTC・ユムイPAL) |
| 女子18歳以下単 | 田邊 紗瑛 (初石テニスクラブ) | 富田 晴翔 (初石テニスクラブ) |
| 女子18歳以下複 | 太田 南歩・菊池 綾実 (SOL Tennis College・初石テニスクラブ) | 露崎 ひかる・田邊 紗瑛 (東京学館浦安高・初石テニスクラブ) |
| 女子16歳以下単 | 稲場 らん (あじさいMTCアカデミー) | 小野 陽菜 (あじさいMTCアカデミー) |
| 女子16歳以下複 | 上方 璃咲・齋藤 心海 (あじさいMTCアカデミー) | 武藤 みなみ・佐川 絢音 (SOL Tennis College・初石テニスクラブ) |
| 女子14歳以下単 | 三橋 柑愛 (ヲムイPAL) | 戎谷 美咲 (志津テニスクラブ) |
| 女子14歳以下複 | 稲見 美咲・有馬 璃音 (あじさいMTCアカデミー) | 小成 咲那・鈴木 美桜 (TTC) |
| 女子12歳以下単 | 田之上 心咲 (TTC) | 田村 玲奈 (オールムスメテニスクラブ) |
| 女子12歳以下複 | 田村 玲奈・飯島 夏穂 (オールムスメテニスクラブ・SOLTennisCollege) | 札幌 木葉・安川 結亜 (初石テニスクラブ・OYALSCテニスクラブ) |

●第39回千葉県小学生テニス選手権大会

日程：3月28日～3月30日／会場：県総合スポーツセンター、フクダ電子ヒルスコート

| 種目 | 優勝 | 準優勝 |
|------|--------------|---------------|
| 男子 単 | 吉田 悠真 (長崎小) | 大森 悠生 (坪井小) |
| 女子 単 | 熊倉 怜子 (花野井小) | 菊池 りあ (白井第三小) |

●2022千葉県中学校総合体育大会硬式テニス大会

日程：7月23日～26日／会場：県総合スポーツセンター

| 種目 | 優勝 | 準優勝 |
|------|---------------------|-------------------|
| 男子 単 | 石橋 煌志 (柏の葉) | 佐藤 夏向 (田中) |
| 男子 複 | 岡崎 凌・大場 陸 (おゆみ野南) | 薄井 大心・稲箸 亮太 (西志津) |
| 女子 単 | 齋藤 心海 (二宮) | 沼田 朱里 (木刈) |
| 女子 複 | 大杉 莉子・武田 弥桜里 (野田南部) | 米山 心・口井 琴音 (市川四) |

●第75回千葉県高等学校総合体育大会テニス大会

日程：4月29日～5月5日／会場：県総合スポーツセンター

| 種目 | 優勝 | 準優勝 |
|-------|--------------------------|---------------------------|
| 男子 団体 | 東京学館浦安高等学校 | 東葉 |
| 男子 単 | 橋本 圭史 (東京学館浦安高等学校) | 末尾 晃人 (東京学館船橋高等学校) |
| 男子 複 | 橋本 圭史・金田 晴輝 (東京学館浦安高等学校) | 大房 陽向・中村 翼 (東葉高等学校) |
| 女子 団体 | 東京学館浦安高等学校 | 東葉 |
| 女子 単 | 菊池 綾実 (東葉高等学校) | 齋藤 咲良 (東京学館浦安高等学校) |
| 女子 複 | 太田 南歩・菊池 綾実 (東葉高等学校) | 田邊 紗瑛・露崎 ひかる (東京学館浦安高等学校) |

●令和4年度千葉県学生テニストーナメント

| 種目 | 優勝 | 準優勝 |
|------|-----------------------|----------------|
| 男子 単 | 小野 海斗 (東洋学園大学) | 山本 一輝 (千葉商科大学) |
| 男子 複 | 小野・井上 (東洋学園大学) | 菅谷・和光 (千葉大学) |
| 女子 単 | 奥田 らら (順天堂大学) | 中野 薫子 (東洋学園大学) |
| 女子 複 | 中野・高城 (東洋学園大学・千葉商科大学) | 脇坂・清宮 (千葉大学) |

●令和4年度千葉県学生テニス対抗戦

※コロナの影響で加盟大学が減ったことから、一部から三部編成に変更。

| | | |
|----|------|--------|
| 男子 | 一部優勝 | 麗澤大学 |
| | 二部優勝 | 流通経済大学 |
| | 三部優勝 | 順天堂大学 |

※女子は対抗戦は実施せず。代わりに各大学の女子部員を集め交流戦を実施。

●第19回ピンクリボンレディーステニス大会千葉県大会

日程：5月17日～6月7日／会場：県総合スポーツセンター、県立柏の葉公園庭球場

特別協賛：豊田通商株式会社、アメアスポーツジャパン株式会社／協賛：東レ株式会社、株式会社島津製作所、株式会社富士薬品

| 種目 | 優勝 | 準優勝 |
|-------|-----------------------------|----------------------|
| 一般 | 鈴木 悦子・永淵 久美子 (ボンバーズ・OAC) | 石橋 知佐子・佐藤 光子 (個人) |
| 55歳以上 | 畑 静江・永井 美和子 (マイフレンズ・レディヘア-) | 嘉山 和子・大谷 聖子 (WINS・翼) |

●第44回全国レディーステニス大会千葉県大会

日程：9月1日～10月3日／会場：予選：県立柏の葉公園庭球場 本戦：フクダ電子ヒルスコート

特別協賛：ソニー生命保険株式会社

| | |
|-----|----------------------------|
| 優勝 | 小林 有子・伊藤 静花 (SPTC・フリー) |
| 準優勝 | 廣瀬 和美・鈴木 有香 (TOMORROW・WED) |
| 3位 | 奥村 正江・澤田 左枝子 (アリーナ・SPTC) |

表彰受賞者紹介

令和4年度 公益財団法人千葉県スポーツ協会功労賞を受賞して

千葉県テニス協会 常務理事 竹内 実

この度、理事会の推薦を頂き『千葉県スポーツ協会 功労賞』を賜りました。

この賞は千葉県スポーツ振興に功労のあった方を対象にしたものだそうです。

私が千葉県テニス協会の役員として関わった経緯は、20年前、仕事を辞めて実家に戻りづらぶらしていた時に故清水丞司氏、故森井靖忠氏のお二人が、それまで10年以上松戸市テニス協会・小金原TCで大会運営、テニス教室等に携わってきた事を聞きつけて、千葉県テニス協会の行事担当、大会レフェリーとしてやってくれないかとお声をかけて下さったからでした。



あれから20年、選手の皆さんから難題を突きつけられたり、叱咤されたりで苦勞の連続でしたが、皆さんの温かい励ましや、ご協力のもとになんとか今日まで続けてこられました。

今後も千葉県テニス協会発展の為に努力して参りますのでご協力をお願いして御礼申し上げます。

追悼 加藤 正氏

ジュニア育成に捧げた生涯



2022年3月に副理事長の加藤正氏が逝去されました。

加藤氏はジュニア委員会委員長を20年以上も務め、行事部会、強化部会、普及指導部会の3部会それぞれの活動を統括し、県内の活動のみならず国体やドイツ遠征の引率、関東テニス協会の役員を務める等、多方面にわたって様々な功績を残されました。

また、志津テニスクラブのジュニア指導にも長年にわたり携わり、育成から強化まで幅広い指導のもとジュニア一筋に優秀な選手を育ててこられました。

千葉県にとって貴重な指導者を失うことになり、非常に残念です。

今後は新体制で、加藤氏の残された功績を踏まえて千葉県テニス協会がさらなる飛躍をするために、各委員がそれぞれの担当を精一杯務めていく所存です。

加藤氏のご冥福を心よりお祈り申し上げます。

ジュニア委員長 大山 弘幸

追悼 柴崎 哲男氏

協会運営に尽力された大先輩



柴崎哲男 CTA 常務理事が去る 7 月 13 日に逝去されました。

享年 82 歳。

平成 15 年から常務理事を務め、同 17 年からは関東テニス協会の常務理事も担当されて 20 年間、千葉県テニス協会の運営にご尽力をされました。会議の席では、出席者の意見をよく吟味し機会を捉えて豊富な経験を裏付けにした意見を提起されていました。

関東協会では、会議出席、委員会行事の担当など県協会の代表として貢献されています。

これら活動の経歴から 2019 年度日本テニス協会功労賞を受賞して頂きました。氏の印象的な思い出として、協会役員有志で一泊テニスを楽しんだことがあり、機敏な動きと切れのいいショットを披露していました。第 13 回国体(1958 年)少年の部に東北から参加していることもあって、流石の感がありました。

長きにわたるテニス界へのご尽力に感謝申し上げ、ご冥福をお祈りいたします。合掌

元理事長 南野 泰造

CTA Report2022

発行日 2023年2月1日

発行所 千葉県テニス協会

〒270-1424 千葉県白井市堀込 1-1-19 一越ビル 3階

TEL 047(497)1425

編集・構成 千葉県テニス協会総務委員会広報